

「甲賀まちづくりサロン」にご参加を



甲賀市地域人材活性化事業「私もできる♡まちづくりJUKU」

地域の皆さんの主体的な取り組みが、住みよいまちづくりを支える大切な力となっています。市では、多くの皆さんがまちづくりに関わっていただくきっかけとするため、今年も「私もできる♡まちづくりJUKU」(略称：まちじゅく)を開催します。

まちじゅくの1環として7月から9月にかけて「甲賀まちづくりサロン」を開きます。気軽な雰囲気の中、地域で活躍されている方(ゲストスピーカー)による甲賀のまちづくり談義を聞き、見て、自由に語り合います。

さまざまな活動をされているゲストスピーカーの話から学びたいとは多くあるはずです。お誘い合わせて、ぜひご参加ください。

忍者の子孫…伴谷の歴史

水口町郷土史会伴谷支部 谷口恒治さん
7月23日(土)10時～11時30分 水口交流センターで



約40年前から地元伴谷地区の歴史を調べ始め、現在も水口町郷土史会伴谷支部で活動しています。
伴谷地区の歴史は長く、下山城など中世城郭跡があるほか、甲賀五十三家の子孫がいることも確認されており、新しい視点から当地区の歴史を見直しています。
サロンでは、伴谷の成り立ちから現在に至るまでの歴史を中心にお話しします。
歴史に興味のある方にぜひお越しいただき、楽しく語り合しましょう。

鉄道駅の利用促進とまちづくり

油日駅を守る会 山下孝司さん
8月27日(土)10時～11時30分 油日コミュニティセンターで



「油日駅を守る会」は、昭和46年に駅が無人化となることを受けて、自分たちの駅は自分たちで守ろうと地域住民などが参加して発足しました。
駅を気持ちよく利用してもらうため、多くの住民ボランティアによる駅舎内外の清掃を行ったり、またJRふれあいハイキングを実施して観光客を増やし、草津線の乗車率を上げる取り組みもしています。
サロンでは、守る会ができた経緯やまちの活性化対策への課題についてお話しします。皆さんの地域の活性化のためのヒントになるようなサロンになればと考えています。

新治ふれあいサロン活動

ぬくもりサロンひまわり 竹口拓志さん、田中茂さん
9月11日(日)10時～12時 杉谷公民館、新治草の根ハウスで



地域の高齢者の方が気軽に集える憩いの場を作りたいと、今年2月に「ぬくもりサロンひまわり」を初めて開き、以来月1回開催しています。一人暮らしや高齢者世帯の安全確認など、地域での見守り活動としての機能もあります。
サロンでは、実際に地元高齢者の方と一緒に過ごしていただいた後、場所を変えて、この活動を始めた経緯や今日までの歩みを対話形式で進めたいと思っています。
高齢者が増えていく中、自分の地域も何とかしたいと考えておられる方にぜひ参加いただき、一緒に考え、話し合える有意義な時間になりたいと思います。

山内ふるさと絵屏風づくり

山内エコクラブ ふるさと絵屏風実行委員会 野尻清さん
9月24日(土)10時～12時30分 ふるさと生きがいセンター六友館で



高齢化が進む中、隣人同士の助け合いや自然と共存した暮らしなど高齢者が語る昔の記憶は地域の財産です。それらを後世に伝えていくため、地域の高齢者の記憶に残された風景を、絵屏風として記録していく「ふるさと絵屏風づくり」が今年度から本格的にスタートしました。
サロンでは、江戸から昭和にかけて使用された箱膳の昼食を味わいながら、絵屏風作成の目的や現在の進捗状況をご説明します。未来へ残したいエコ文化(お互い様の心)と一緒に考えてみませんか。

歴史遺産を活かしたまちづくり

多羅尾代官陣屋跡保存会 鈴木義雄さん
9月25日(日)13時～15時 多羅尾公民館、多羅尾代官陣屋跡で



「多羅尾代官陣屋跡」は今日まで非公開でありましたが、昨年4月に保存会を立ち上げ、環境整備や文化財保護の活動を始めました。
歴史的価値の高い陣屋跡を地域が誇れる文化観光資源として活用することで、多くの方に歴史ある多羅尾を訪れていただきたいと思っています。
サロンでは、今までの保存会の取り組みや多羅尾の歴史をお話しし、多羅尾代官陣屋跡にもご案内します。
ぜひ、サロンにお越しいただき、多羅尾の魅力を知る機会にしてください。

- 定員：各回20人 ※各回ごとに受講が可能です。ただし、事前申し込みが必要です。
- 申込方法：サロン開催の1週間前までに電話・FAX・メール(市ホームページから)にてお申し込みください。
- 参加料：各回100円(お茶代)「山内ふるさと絵屏風づくり」の回のみ700円(箱膳ランチ代) ※参加料は、各会場でお支払いください。

問い合わせ・申し込み
・地域コミュニティ推進室 ☎65-0687 / ☎63-4554 ・市内23の地域市民センター